

特別展

「民藝」誕生 生活の美 —100 年前の語を巡って（仮称）

「民藝」と京都の関係を紐解く展覧会を京都市京セラ美術館で開催！

2025 年 9 月 13 日（土）～12 月 7 日（日）



黒田辰秋《根来鉄金具手箱》1930 年頃、河井寛次郎記念館所蔵

京都市京セラ美術館では、「民藝」の語が京都で誕生して 100 年を迎えるに当たり、特別展「『民藝』誕生 生活の美 —100 年前の語を巡って」（仮称）を開催します。

民藝運動は、明治末から大正、昭和と近代化が推し進められ激しく変革していく近代に重なっており、この運動は、それまでの財閥など特権階級の価値観を否定するような衣食住の変革でありました。

「民藝」という言葉の誕生から 100 年という時期に、日本の近代化のなかで一般大衆にも広がった民藝運動の無名性、簡潔性や単純さに美を見出す精神を考察することは大きな意義があります。

今回は、上加茂民藝協団で活動した黒田辰秋、青田五良の作品や、「民藝館」「三國荘」のために制作された河井寛次郎、濱田庄司、バーナード・リーチらの工芸作品、柳宗悦らによる日本全国の蒐集品や、芹沢銈介、棟方志功などの民藝関連作家の優品、京都と民藝との関りを示す作品などを展示します。

◆開催概要

タイトル：特別展『『民藝』誕生 生活の美 —100 年前の語を巡って』(仮称)

会 期：2025 年 9 月 13 日 (土) ~12 月 7 日 (日)

会 場：京都市京セラ美術館 本館 南回廊 1 階

開館時間：10:00~18:00 (入場は閉場 30 分前まで)

休 館 日：月曜日 (祝日の場合は開館)

主 催：京都市、NHK 京都放送局、NHK エンタープライズ近畿、毎日新聞社、京都新聞

お問い合わせ：TEL. 075-771-4334

交通案内：電車/地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約 8 分、京阪電車「三条駅」から徒歩約 16 分 市バス/「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ、「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ

【本展のプレス問合せ先】京都市京セラ美術館 広報 西谷・川口

E-mail：pr@kyoto-museum.jp 電話：075-275-4271

※内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。